

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で、次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	53	年間計画として数回の外出レクを企画しているが、日常的な外出支援ができていない。外出する時は入居者に偏りがみられている。	年間行事の企画以外でも、本人の希望に応じた外出支援や、入居者全員が気分転換を兼ねた外出ができるようにする。	①日常の会話の中から入居者の行きたい場所などを把握し、職員間で情報を共有しながら外出計画を立てる。 ②天候の良い日には車椅子の入居者や、帰宅欲求がある入居者も施設周辺の散歩に15分程でも出かけられる時間を設ける。 ③各階毎ではなく、職員全員で協力しながら外出の計画を立てる。	12ヶ月
2	38	同一法人エリアでの合同避難訓練は行っているが、グループホーム単体の訓練を行っていないため、一連の流れを把握していない職員が多い。	年に数回グループホーム独自の災害訓練を行うことで防災に対しての意識を高め、一連の流れが理解できるようにする。	①同じ職員が訓練に参加するのではなく、全職員が必ず1回は参加できるように調整する。 ②防災についての勉強会を年に数回実施し、避難方法について職員が体験できるようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。